

Press Release



2015年11月4日

コベストロジャパン株式会社

このプレスリリースは10月27日にドイツ・コベストロ社が発表したものを日本語に翻訳したもので、報道関係者各位へ参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語を優先します。原文は www.covestro.com をご参照ください。

2015年第3四半期

コベストロ、業績が大幅に向上

- 特別項目計上前 EBITDA は前年同期比 44.5%増の 4 億 71 百万ユーロ
- 需給状況の改善によって増益
- 売上高は 1.4%減の 30 億 20 百万ユーロ
- 販売価格は低下、販売量は安定

ドイツ・レバクーゼン、2015年10月27日ー

素材メーカーのコベストロは、2015年第3四半期の業績を大幅に伸ばしました。前年同期と比較して、特別項目計上前の金利・税金・償却前利益（EBITDA）は44.5%増の4億71百万ユーロとなりました。主に原材料価格の大幅な低下と好調な需給状況を背景に、販売価格の低下を十分に吸収することができました。約70百万ユーロの為替のプラス効果も、増益に大きく貢献しました。

「独立企業となって初めての業績発表で、当社の事業が良い方向に向かって進んでいることを示すことができました。第3四半期は当社の業績が優れていること、特に利益力が優れていることが明確になりました」とコベストロ CEO のパトリック・トーマスは述べています。

金利・税引前利益（EBIT）も前年同期を64%と大幅に上回る2億87百万ユーロになりました。ここには、特別項目の18百万ユーロ（2014年第3四半期：2百万ユーロ）の損失が反映されて



います。特別項目は生産拠点の統合、コベストロの分離独立と株式上場のための経費と収益によるものです。2015年第3四半期の特別項目計上前 EBIT は前年同期比 72.3%増の 3 億 5 百万ユーロに達しました。

販売量が安定

2015年第3四半期のコベストロの売上高は、前年同期比で 1.4%減の 30 億 20 百万ユーロになりました。販売量は前年同期と全体的に同水準でしたが、販売価格は 3 つすべての事業部、特に汎用性の高いフォーム原材料を開発、製造、販売するポリウレタン事業部の販売価格が低下しました。一方で、為替のプラス効果によって価格の低下を吸収することができました。

2015年第3四半期のポリウレタン事業部の売上高は、前年同期比で 8.5%減の 15 億 12 百万ユーロとなりました。主に原材料価格が全体的に低下し、3 つの製品グループ、トルエンジイソシアネート (TDI)、ジフェニルメタンジイソシアネート (MDI) およびポリエーテルポリオールの販売価格が大幅に低下したためです。販売価格の低下は、為替のプラス効果によって一部吸収されました。

ポリカーボネート事業は成長

ポリカーボネート事業部は、2015年第3四半期に売上高を 13%伸ばし、8 億 19 百万ユーロになりました。高性能プラスチックの販売価格は微減したものの、販売量の増加が成長に貢献しました。また、為替も売上高の増加にプラスの効果をもたらしました。

塗料・接着剤・スペシャリティーズ事業部の売上高は、2.6%増の 5 億 19 百万ユーロです。前年同期と比較して微減した販売量と販売価格の影響を為替のプラス効果が吸収しました。

2015 年 1 月～9 月は売上増加

2015年1月から9月までの9ヶ月間を見ると、コベストロの売上高は前年同期比で 5.7%伸び、92 億 84 百万ユーロになりました。販売量は、すべての事業部で増加しました。為替のプラス効果によってさらに好調に推移し、特にポリウレタン事業とポリカーボネート事業での販売価格の低下を全体的に十分に吸収することができました。

2015年第3四半期の特別項目計上前 EBITDA は、前年同期比で 45.6%と大幅に増加し 13 億 85 百万ユーロになりました。原材料価格の大幅な低下と販売量の増加によって、販売価格の低下は十



分に吸収されています。為替は約 2 億ユーロのプラス効果をもたらしました。EBIT は、前年同期比で 55.4%増の 7 億 60 百万ユーロになりました。

コベストロの研究開発費は、本年度の 1 月から 9 月で前年同期と比較して 18.2%増加し、1 億 88 百万ユーロ（2014 年 1 月～9 月：1 億 59 百万ユーロ）になりました。これは第 3 四半期の 63 百万ユーロ（2014 年第 3 四半期：48 百万ユーロ）も含まれます。

また、2015 年 1 月から 9 月の間、顧客との共同開発プロジェクトに 62 百万ユーロ（2014 年 1 月～9 月：56 百万ユーロ）の追加投資を行いました。これは第 3 四半期の 21 百万ユーロ（2014 年第 3 四半期：19 百万ユーロ）を含んでいます。

コベストロは、2015 年 11 月 12 日に通年の業績予測と第 3 四半期の完全なレポートを公開する予定です。

.....

コベストロ社について

コベストロ社は 2014 年度売上高が 118 億ユーロの世界最大のポリマー製造企業のひとつです。主たる活動分野は、高機能ポリマー材料の生産、および日常生活の多くの分野で使用されている製品の革新的ソリューションの開発です。主要な顧客は、自動車、電気/電子、建築、スポーツ・レジャーの各産業です。コベストログループ（旧バイエル マテリアルサイエンス）は 2015 年 9 月末現在、世界中の 30 拠点に生産施設があり、社員数は 15,700 人です。詳しくはこちらをご覧ください。 covestro.jp

【この件に関するお問い合わせ先】

コベストロジャパン株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 23F

広報部 梅澤 Tel:03-6250-7079 / Fax:03-5219-9706

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、コベストログループによる現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれている可能性がある。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがある。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負うものではない。



コベストロ 2015 年第 3 四半期主要データ

	2014年 第3四半期 (百万ユーロ)	2015年 第4四半期 (百万ユーロ)	前年同期比 %	2014年 1月～9月 (百万ユーロ)	2015年 1月～9月 (百万ユーロ)	前年同比 (1月～9月) %
売上高	3,062	3,020	-1.4	8,781	9,284	5.7
EBITDA ※1	324	455	40.4	934	1,287	37.8
特別項目	-2	-16		-17	-98	
特別項目計上前 EBITDA ※2	326	471	44.5	951	1,385	45.6
EBIT ※3	175	287	64.0	489	760	55.4
特別項目	-2	-18		-21	-123	
特別項目計上前 EBIT ※4	177	305	72.3	510	883	73.1

※1 金利・税金・償却前利益

※2 特別項目計上前の金利・税金・償却前利益

※3 金利・税引前利益

※4 特別項目計上前の金利・税引前利益